

2学期あいさつ運動	
〈参加保護者〉	
9/25(火)	14名
9/18(火)	17名
9/11(火)	21名

にこやかな笑顔が
広がりました。
Thanks

天塩小学校を会場に開催。港南中PTAからは、副会長の神部さん・鳴海さんと、事務局長の佐藤教頭が参加しました。講演講師は、一般社団法人日本青年育成協会主席研究員の小山英樹氏。

『子どものやる気能力を引き出す家庭教育』というテーマで、参加者を惹きつける講演でした。



PTA活動紹介

PTA
研修会



2018

2学期
の
まとめ

9/22(日) 管内PTA連合会
研究大会

10/27(土) 留萌市PTA連合会
研究大会

市P連参加者は、年度当初各クラスで2名担当を決めています。本校からはその担当者ら16名の保護者と、教員8名が参加しました。今年度は東光小学校が会場。家庭教育カウンセラー内田玲子さんの講演がありました。

総務部
11/22(木) ふれあいポート
企画・運営

▼司会担当の藤川総務部長に伺うと、このふれあいポートは、毎年同様の形で進められているそうです。中でもいつも盛り上がるゲーム内容は、総務部担当の先生方が考えて下さるそうです。▼飲み物カウンターやテーブルの設営、受付など、総務部



厚生部 10/7(日)
学校祭バザー手伝い



バザーで食品引換えを担当

の皆さんが準備してくれました。また、参加者全員に、嬉しいお土産も用意していただけていました。

▼今年もたくさんの方がいましたが、藤川さんが、LINEのタイムラインで「今年も楽しんでいただけるように準備を進めています」とお誘いしていました。▼中学校PTA活動では、保護者同士や先生方と



“挨拶”をつとめた
三役のみなさん
(齊藤 純子)

お話しする機会がなかなかありません。そのような中、交流の場を作っていただきました総務部の皆さん、ありがとうございます。

スポーツ
3人の副会長に
リレーで語って
いただくシリーズ
第2弾
そつと背中を押す存在に…

鳴海 智恵さん

QPTA役員総歴

小学校では、各学年の会長や副会長、厚生部長などを7年間。中学校では、クラスの会長を1年、PTA副会長になり今年で3年目です。

Q役員として大切にしていること

私は、役員をしているからといって、何も特別なことをしているわけはありません。ただ保護者として、子ども達が困っていたりつまずいたりした時に、ちょっとだけ背中を押してあげる。卒業する日に、ああ楽しい中学校生活だったなあと思ってもらえるような、そんな活動を、保護者の皆さんと先生方とコミュニケーションを取りながら、考えてあげることだと思っています。

QPTA会員へのメッセージ

皆さん、どうぞ各部や学校行事などに積極的に参加していただき、頑張っている子ども達を見に来て下さい。そして、たくさんのお意見をお聞かせ下さい。一緒に子育てを楽しみましょう。

広報部H30年度編集テーマ『知りたいを形に』

特別企画

我が子の

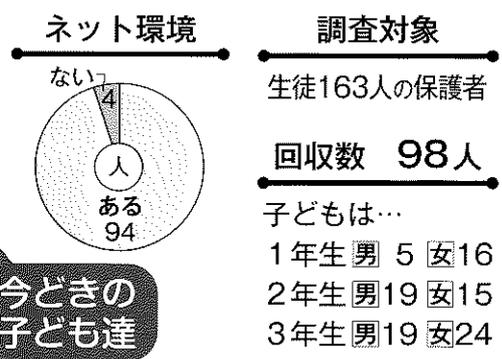
ゲーム
スマホ

ネット環境は?!

緊急アンケート

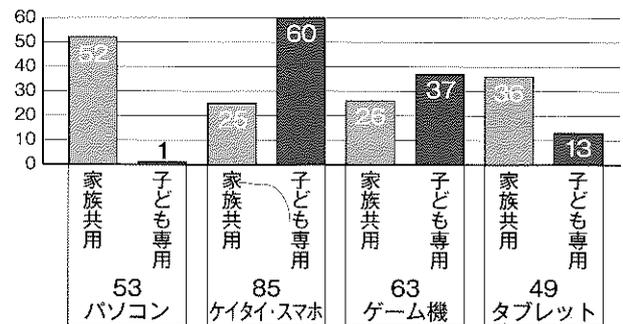
【企画趣旨】

*港南中学校が1学期に行った生徒アンケートによると、「平日のゲーム・メール等の利用時間が161.9分」だったそうです。利用の仕方を見直す必要がありそうです。
*広報部会では「我が子はスマホがないのでグループLINEに入れず、後から連絡が来る。スマホを持たせる決断をしたらよいか迷う。」
「部屋にこもって何をしているかわからない。他の家庭ではどんなルールを決めている?」等の声が上がリ、子どもの実態と保護者の意識を探りたいと考えました。



今どきの子ども達

Q. どのようなネット環境がありますか?
また、それは子ども専用ですか?

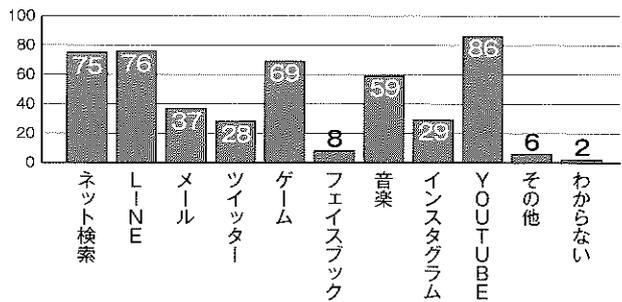


【広報部座談会】テレビよりもYOUTUBE

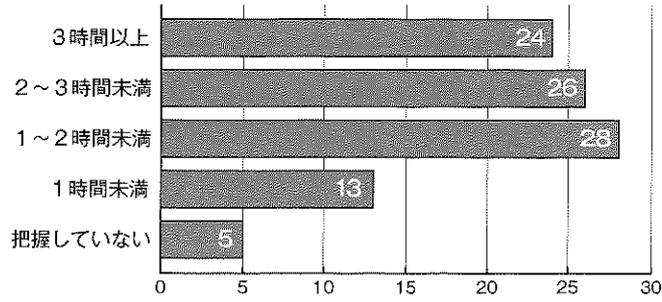
▼アンケートの回収率は60%でしたが、回答者からは丁寧な記述も多くいただくことができました。
A..ほとんどの家庭が「ネット環境あり」で、子どもは専用のスマホやゲーム機を持っている割合も高いことがわかりましたね。
B..ネットの使い道では、男女差が現れるかと想像していましたが、ほぼ変わらない様子。ツイッターやインスタグラムは3年女子が多いかな?

C..やはりYouTubeが多かったです。今どきの子は、テレビをあまり見ない代わりにYouTubeを寝るまで見ている。「中学生は寝ないもの」昔はラジオにかじりついていたらの…。
D..LINEが多かったのはびっくり!うちの息子にはスマホを持たせていないので、仲間内の連絡を「知らなかった」というのがたまにあるが、それでも親は勧めたくないと思っています。

Q. ネットの使い道はどんなものですか?



Q. お子さんが平日にインターネットを使用する平均時間は?



E..LINEの範囲も広いから用途の限定までは調べられなかったね!うちの子は結構頻繁にLINE電話をしているわ。クラスの男女一緒に時間を合わせたりして流行っているよ!す:トラブルとは無縁の空気なので、親は微笑ましく見えています。
▼平日の使用時間はどうでしょう?3時間以上では、寝る時間もずれ込んでくる心配がありますね。

特別企画——緊急アンケート!★LINE使用98%★★【広報部座談会】

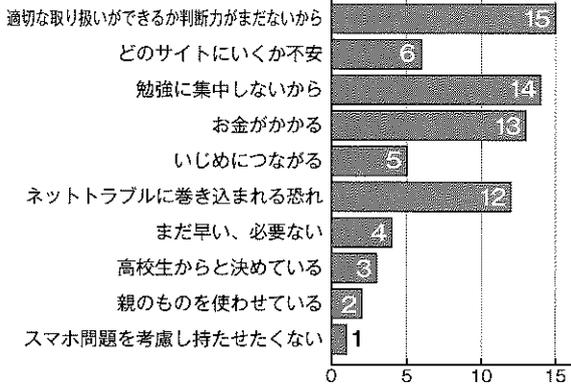
子ども達へ教えよう!

B…LINEの友人間トラブルも心配な指摘が多くあがっていますね。これは、女の子に多いかな?

A…LINEで連絡を取りすぎ!子どもの世界は学校の中だけじゃなく、外でもつながっている実態がある。四六時中つながっているからこそ、トラブルも生まれる。昔は、家で自分の時間を楽しんだりしたものですかね。

D…男の子は、悪口・トラブルとかは無さそう。もっぱらゲームやYouTubeの話で盛り上がりつついる。**E**…女の子は、中学生特有の多感で難しい時期。ケンカや仲間はづれなど、何かしらあるものですよ。

Q. スマホを持たせていない理由



四六時中つながっている ≠ 仲良し。安心

A…昔なら手紙を回すとか、あったな。それが今はLINE。文字だけでは感情が伝わらない。書いた側の意図が間違つて受け取られると、まだ未熟な年齢だからやっかいですね。
C…私は娘に、「個人情報と他人の悪口は絶対に書くな」と教えています。
A…誰かの悪口が出たら、見ない。その中に入らない。誰かが乗っかるから悪い方に発展してしまう。
C…言っている子の親は、子どものスマホを見ているのかな?
E…大人でさえ、トラブルのネタになりそうな内容をタイムラインに載せてしまうケースがある。そのようなことをする親に、子どもを注意できないでしょう。トラブルの解決の仕方がSNSでやり返す事と、その子どもは思ってしまうかもしれない。
C…一回載せちゃったら一生残るので、「はずかしいこと」と捉えられるよう、子ども達には教えたいですね。

多感・未熟な時期は危険も!!



- Talk**
- 齊藤 純子
 - 三上 由香
 - 田中美樹子
 - 藤江 真弓
 - 小方 崇嗣
 - ▶ 松下由季子

スマホ18の約束

◎原典はアメリカでプロガーをしている母親が13才の息子と交わした約束。親のあり方を再考してみませんか?

- 1 このスマホの持ち主は、あくまでもお母さんよ。
- 2 パスワードを決めたら、お母さんに知らせること。
- 3 お母さんやお父さんから着信があったら出さない。必ずよ。
- 4 夜の間、スマホはお母さんに預けて。電話は相手の家に堂々と顔を出せる相手にだけよ。
- 5 学校には持っていかないこと。直接話した方が、あなたの力になるわ。
- 6 壊したら自己負担。一度はあり得ることだから貯金をしておいて。
- 7 ウソや人を傷つけるための道具じゃないわ。人が人を傷つけるのを傍観したり、それに参加したりもダメ。
- 8 書きこむ前に、その言葉を直接相手に言えるか考えなさい。
- 9 友だちに、その家族が聞いたら傷つくようなことを言ってはダメ。
- 10 大人向けの画像は禁止よ。私に見られてもはずかしくないものだけにしない。
- 11 レストラン、映画館、そして人と話している時はスイッチオフがマナーモードにしない。
- 12 あなたや知り合いの裸の写真はやり取りしてはダメ。一生つきまとわれ、巨大なインターネットから跡形もなく奪い取ることは絶対に不可能よ。
- 13 写真や動画もいっけけれど、保存はそこそこね。肌身で感じて記憶したものは、一生ものよ。
- 14 時々スマホなしで外出しない。スマホは不可欠なものではないの。流行りに流されないのも大人の生き方よ。
- 15 チャートにない、新旧の音楽をダウンロードしてごらんない。こんなに音楽に手が届く時代は初めてよ。
- 16 はやりのゲームばかりでなく、言葉遊びやパズルなど頭を使うゲームも時々ね。
- 17 検索の世界だけでなく鳥がさえずる現実の世界もご覧なさい。歩いて見知らぬ人との会話も楽しみなさい。
- 18 スマホの扱いに失敗したら一度お母さんに返して、じっくり話し合いよ。お互いに成長してゆきましょう。

広報部 から
こんにちは



ふれあいポータル取材班も楽しみました!

数学の先生との話題から普段見られない娘の授業の様子を知れて、ありがたかったです。先生のトーク、面白かった~!(^_^)v誰が参加しても楽しいです。ちょっと行ってみようかなあ…なんて、気軽に行ってみるのがおすすめです。☺

▼広報部員として2年目となりました。まさか2年続けてやると思っていまざりましたが、行事で子ども達の写真撮りなど楽しくやらせていただいています。近くで写真を撮れるのは、広報部の特権だと思えます!(笑)

《田中美樹子》

▼今まで広報を見る側では、生徒が行事で頑張っている姿や、コメントから親の頑張りも知ることができ、感動しました。今回初めて参加した写真選びでは、良い場面が多く大変苦勞しました。真剣な編集会議の様子がよくわかったので、ぜひ皆さんに広報を見てほしいと思います。《小方 崇嗣》

《小方 崇嗣》